

令和8年2月25日

環境省・国立環境研究所主催

生態影響に関する化学物質審査規制/試験法セミナー

化学物質規制の国際動向

株式会社HatoChemi Japan

宮地繁樹



本資料の作成には十分な注意を払っておりますが、内容の完全性を保証するものではありません。又、法改正や当局による運用・解釈の変更等が有り得ます。具体的な対応を行う場合には、再度、法令等に戻ってのご確認をお願い致します。

目次



- 米国の動向
- EUの動向
- 英国の動向
- 中国の動向
- 韓国の動向
- 台湾の動向
- ベトナムの動向
- トルコの動向
- ウクライナの動向
- まとめ



米国の動向

外務省のHP：
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/usa/index.html>

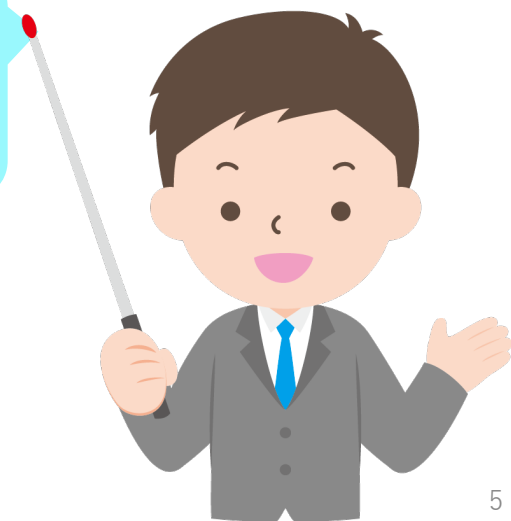


米国の動向



米国の化学物質規制ではどのような動きがあるのですか？

米国ではドナルド・トランプ氏が大統領に就任以来、様々な動きが見られます。





HCSの改正



2024年5月20日

Hazard Communication Standard (HCS) の改正

移行期間

- 化学物質 (Substances)
 - ・ 製造者、輸入者、販売業者：2026年1月19日迄
 - ・ 雇用主：2026年7月19日迄（職場表示や教育等）
- 混合物 (Mixtures)
 - ・ 製造者、輸入者、販売業者：2027年7月19日迄
 - ・ 雇用主：2028年1月19日迄（職場表示や教育等）



HCSの改正



2026年1月15日

労働安全衛生局（OSHA）は、移行期間を一律、4ヶ月間延長することを公表

<https://www.federalregister.gov/documents/2026/01/15/2026-00653/hazard-communication-standard>

現在、労働安全衛生局はガイダンス文書を作成中。移行期間の延長は、最初の移行期間終了日を、このガイダンス文書の完成時期に合わせる。



PFAS報告及び記録保管規則



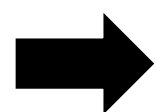
2023年11月13日

「PFAS報告及び記録保管規則」が発効

報告期間：

2024年11月12日から2025年5月8日

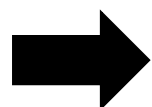
(小規模の成形品輸入事業者は2025年11月10日迄)



2025年7月11日～2026年1月11日

(小規模の成形品輸入事業者は2026年7月11日迄)

<https://www.govinfo.gov/content/pkg/FR-2024-09-05/pdf/2024-19931.pdf>



2026年4月13日～2026年10月13日

(小規模の成形品輸入事業者は2027年4月13日迄)

<https://www.govinfo.gov/content/pkg/FR-2023-10-11/pdf/2023-22094.pdf>



PFAS報告及び記録保管規則



2025年11月11日

環境保護庁は、報告の適用範囲を変更する案を公表

以下のものは報告不要

- ・ 混合物又は製品中に0.1%以下の濃度で製造（輸入品を含む）されたPFAS
- ・ 輸入品
- ・ 特定の副産物
- ・ 不純物
- ・ 研究開発用化学物質
- ・ 単離されていない中間体

<https://www.epa.gov/assessing-and-managing-chemicals-under-tsca/tsca-section-8a7-reporting-and-recordkeeping>



動物実験廃止の動向



バイデン政権による段階的廃止の停止を受け、ゼルディン長官はEPAを動物実験廃止の軌道に戻す

2026年1月22日

連絡先

EPA報道室 (press@epa.gov)

ワシントン発- 本日、米国環境保護庁（EPA）のリー・ゼルディン長官は、同庁が哺乳類の動物実験の削減に向けて軌道に戻り、トランプ政権時代に設定された2035年までに動物実験を廃止するという野心的な目標に再び取り組むと発表した。バイデン政権はEPAの動物実験段階的廃止期限を取り消したため、より多くの動物を実験から救う代替手段の開発に関する科学的進歩が遅れている。

ゼルディン長官は、議会議員時代から動物実験削減の取り組みの下、EPA化学物質安全・汚染防止局（OCSPP）に削減するための高品質な代替法の開発と導入を優先的に推進の「Make America Healthy Again（アメリカを再び健康に）」

「私は、EPAがトランプ大統領の第一期目に掲げた歴史的な目標の達成に向けて軌道に戻るよう、全力で取り組んでいます。前政権とは異なり、トランプEPAは動物実験代替法の開発における科学的進歩を遅らせることはありません。私たちは、法律と最高水準の科学的基準を遵守しながら、この目標を追求していきます」と、EPA長官リー・ゼルディン氏は述べた。

特定の化学物質を試験するための法的に義務付けられた規制責任をサポートするために、最小限の動物実験は依然として必要ですが、EPAは可能な限り動物実験をさらに削減するために的を絞った方法で取り組み、他の政府機関、研究者、支持者と協力して毒性試験の代替方法の開発と使用の検証に取り組んでいきます。

トランプ政権のEPAはすでに、バイデン政権時代の動物実験によるダメージを解消し、2035年という野心的な目標を達成するために大きな進歩を遂げている。

<https://www.epa.gov/newsreleases/administrator-zeldin-gets-epa-back-track-eliminate-animal-testing-after-biden-admin> 10



EUの動向

外務省のHP :

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/europe.html>



EUの動向



EUの化学物質規制はどのようなになっているのですか？

EU REACH規則とEU CLP規則を中心に、包括的な化学物質規制が行われています。EUの化学物質規制は、昨今、大きく動いています。





高懸念物質



2025年11月5日に追加

- 1,1'-(Ethane-1,2-diyl)bis[pentabromobenzene]
(DBDPE) (CAS番号 : 84582-53-9)

https://echa.europa.eu/-/echa-adds-one-hazardous-chemical-to-the-candidate-list-2#msdynmkt_trackingcontext=ad7e90b0-9156-4ab6-a8bf-b618c0130300

2026年2月4日に追加

- n-Hexane (CAS番号 : 110-54-3)
- 4,4'-[2,2,2-trifluoro-1-(trifluoromethyl)ethylidene]diphenol
and its salts

<https://www.echa.europa.eu/-/echa-adds-two-hazardous-chemicals-to-the-candidate-list-1>

2026年2月25日現在、高懸念物質は全部で253物質 (群)



PFASに関する「制限」



2023年1月

欧州化学品庁及び5ヶ国（デンマーク、ドイツ、オランダ、ノルウェー、スウェーデン）がPFASに関する「制限」案を提案

<https://echa.europa.eu/-/echa-receives-pfass-restriction-proposal-from-five-national-authorities>

意見募集では、5,600件を超える意見の提出がなされた

<https://echa.europa.eu/-/echa-receives-5-600-comments-on-pfas-restriction-proposal>

2025年8月2日

改訂された「制限」案が公表

<https://echa.europa.eu/-/echa-publishes-updated-pfas-restriction-proposal>

2026年に再度の意見募集の予定

<https://echa.europa.eu/-/echa-to-consult-on-pfas-draft-opinion-in-spring-2026>



英国の動向

外務省のHP：

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/uk/index.html>



英国の動向



英国では、EU離脱後は、英国REACH規則が導入されているのですね。

英国REACH規則は、EU REACH規則と同様に、一定の要件に合致した事業者は登録が必要です。この登録期限が延長されるようです。





英国REACH規則の動向



2025年7月14日

英国当局（Department for Environmental Food & Rural Affairs : DEFRA）は、登録期限の延長について3つのOptionを示し、2025年9月8日迄、意見募集を実施。

<https://consult.defra.gov.uk/reach-policy/extending-the-uk-reach-submission-deadlines/>

2025年12月22日

英国当局はOption 1に従い、登録期限を延長することを公表。2026年中に法改正が行われる予定。

<https://www.gov.uk/government/consultations/uk-reach-extending-dossier-submission-deadlines-for-transitional-registrations/outcome/summary-of-responses-and-government-response>



登録期限の延長



- 1,000 ton/年以上
- CMRで、且つ、1 ton/年以上
- 水生環境有害性で、且つ、100 ton/年以上
- SVHC

2026年
10月27日

2029年
10月27日

- 100 ton/年～1,000 ton/年
- SVHC (2024年1月1日～2026年10月27日迄に追加)

2028年
10月27日

2030年
10月27日

製造・輸入数量：
100 ton/年～1 ton/年

2030年
10月27日

2031年
10月27日

2021年
10月28日

2023年
10月27日

2025年
10月27日

2027年
10月27日



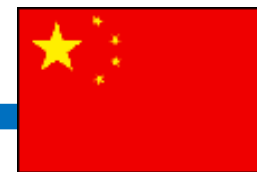
中国の動向

外務省のHP :

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/china/index.html>



中国の動向



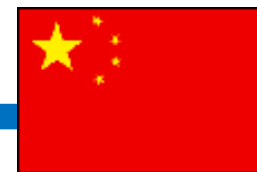
中国の化学物質規制では、どのような動きがあるのですか？

中国では様々な動きがありますが、「危険化学品安全法」の制定は特に重要だと思います。又、「生態環境法典」の制定も進められています。





危険化学品的安全法



2025年12月27日
危険化学品的安全法が全国
人民代表大会において可決
2026年5月1日より施行

全十章（附則を含む）
条文数：127条

化学物質規制に関して、
初めての「法」



全国人民代表大会

The National People's Congress of the People's Republic of China

ホームページ | 憲法 | 全人代機構 | 趙楽際主席 | 全人代会議 | 常務委員会会議 | 主席会議 | 公式発表 | 立法 | 監督 | 代表の
外交交流 | 選挙と任命 | 法律研究 | 理論 | 制度活動 | 地方人民代表大会 | 写真 | 動画 | ライブ放送 | 特集 | データベース | 国

中華人民共和国大統領令

出典：全国人民代表大会ウェブサイト

2025年12月27日 12時07分

中華人民共和国大統領令

第64号

「中華人民共和国危険化学品的安全法」は、2025年12月27日の第14期全国人民代表大会常務委員会第19回会議において可決され、ここに公布され、2026年5月1日より施行される。

中華人民共和国の習近平国家主席

2025年12月27日

http://www.npc.gov.cn/npc/c2/c30834/202512/t20251227_450713.html



中国の法体系



憲法

法

条例

弁法、通知、意見

全国人民代表大会

国務院

部、
総局

危険化学物品安全**法**

危険化学物品安全管理**条例**
(国務院令第591号)

新化学物質環境管理登記
弁法 (生態環境部令12号
令)



危険化学物品目録への追加



2026年1月21日

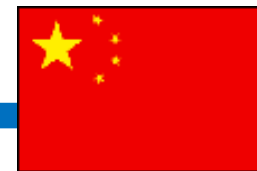
危険化学物品目録（危険化学物品目録）に5物質を加えることについて意見募集

https://www.mem.gov.cn/gk/zfxxgkpt/fdzdgknr/202601/t20260121_592628.shtml

- 3-クロロプロピン（CAS番号：624-65-7）
- 2-ヨージル安息香酸（CAS番号：61717-82-6）
- 2-ジアゾアセト酢酸4-ニトロベンジルエステル（CAS番号：82551-63-1）
- メタンシルホニルアジド（CAS番号：1516-70-7）
- 2-ニトロ-3-メチル安息香酸（CAS番号：5437-38-7）



生態環境法典制定の動向



2026年1月17日

生態環境法典（生态环境法典）の第三次草案を公表

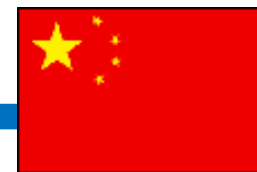
<http://www.npc.gov.cn/flcaw/userIndex.html?lid=ff8081819aedd63e019b55057f0c5400>

第1207条と第1208条には、「新化学物質環境管理登記弁法」の違反に関する罰則の規定がある。

現行法より厳しくなっている。



QRコードの動向



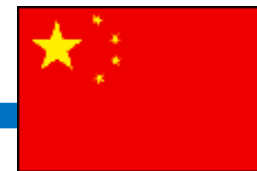
中国では一部の地域でQRコードの制度が導入されていますよ。

広東省等、一部の省、市では、危険化学品のラベルにQRコードを付けることが義務付けられています。昨年8月には、国家標準 GB15258-2009の草案が公表され、意見募集がなされています。





GB15258-2009の動向



国家標準 GB15258-2009 化学品安全ラベル作成規定（化学品安全标签编写规定）

2025年8月13日

GB15258-2009の意見募集草案を公表

<https://std.samr.gov.cn/gb/search/gbDetailed?id=17D8505519C74B8BE06397BE0A0AFB53>

（Google翻訳）

4.2.9 危険化学物質安全情報コード

国内で流通する危険化学物質には、**流通前に**危険化学物質安全情報コード、又は危険化学物質安全情報コードが組み込まれた**QRコード**が**付与されなければならない**。

韓国

韓国の動向



外務省のHP :

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/korea/index.html>



韓国の動向



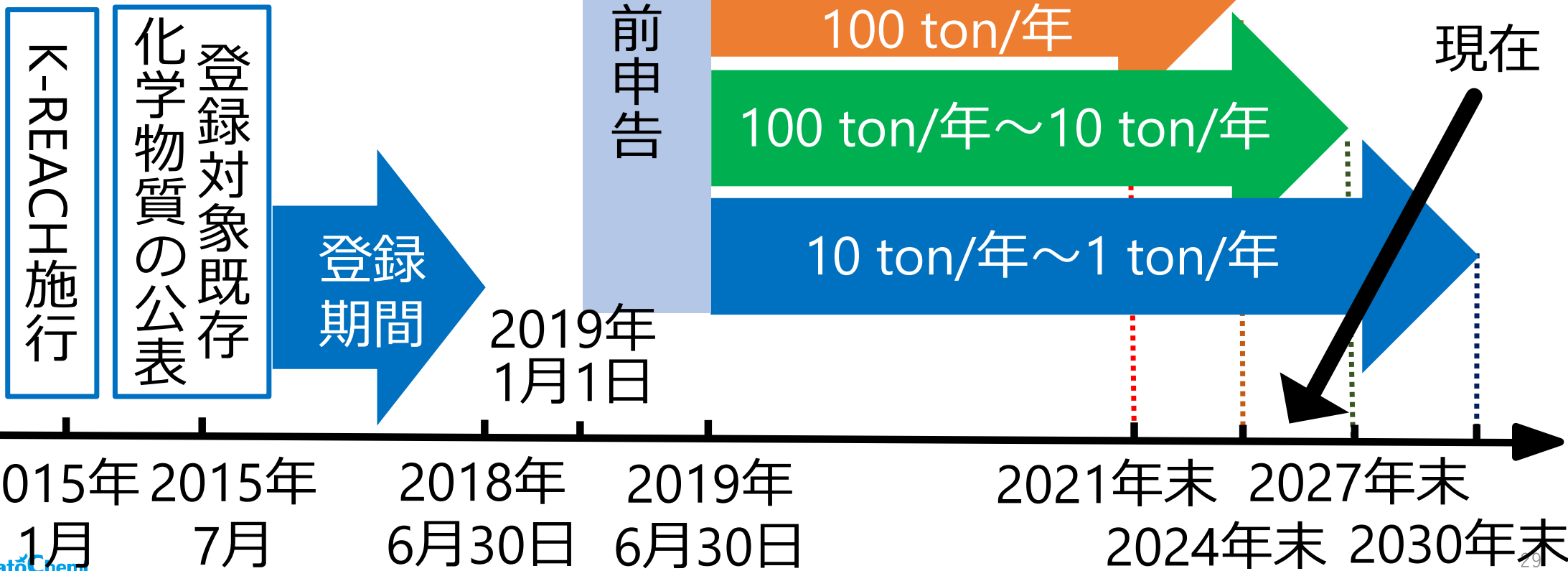
韓国は、いわゆるK-REACHが導入されているのですよ。

はい。欧州REACH規則に類似した「化学物質の登録及び評価等の規制に関する法律」と「化学物質管理法」があります。2024年2月6日に大きな改正があり、昨年から施行されています。





K-REACHの登録期限





法改正



2024年2月6日に、どのような法改正が行われているのですか？

新規化学物質の登録裾切値が変更になりました。又、有毒物質が三つに分かれました。そして、新たに「有害性未確認物質」と云うカテゴリーができました。

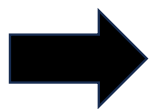




有害性物質



有毒物質
(유독물질)



- **人体急性**有害性物質
(인체급성유해성물질)
- **人体慢性**有害性物質
(인체만성유해성물질)
- **生態**有害性物質
(생태유해성물질)

施行日 : 2025年8月7日



有害性物質



2025年8月7日、化学物質安全院 告示第2025-19号

[별표] 인체급성유해성물질·인체만성유해성물질·생태유해성물질 (제3조 관련)

* 인체급성, 인체만성, 생태유해성물질이 지정된 함량 이상으로 혼합물에 함유된 경우 각각의 인체급성, 인체만성, 생태유해성물질에 해당함

고유번호	소번호	인체등유해성물질의 명칭		CAS No.	혼합물 중 함량(%)			유해성물질	(종전) 유독물질의 지정고시 혼합물 함량(%)
		국문명	영문명		인체 급성 유해성	인체 만성 유해성	생태 유해성		
97-1-1		과산화 나트륨	Sodium peroxide	1313-60-6	5	-	-	급성	5
97-1-2		과산화 수소	Hydrogen peroxide	7722-84-1	6	-	-	급성	6
97-1-3		과산화 우레아	Urea peroxide	124-43-6	17	-	-	급성	17
97-1-4	1	구아자틴 염류	Guazatine salts	-	25	-	25	급성/생태	3.5
	2	구아자틴	Guazatine	13516-27-3 108173-90-6	1	-	25	급성/생태	3.5
97-1-5		글루타르알데히드	Glutaraldehyde	111-30-8	1	-	25	급성/생태	1
97-1-6		글리시딜 아크릴산	Glycidyl acrylate	106-90-1	10	-	-	급성	25
97-1-7		나트륨	Sodium	7440-23-5	25	-	-	급성	25



有害性未確認物質



有害性未確認物質 (유해성미확인물질)

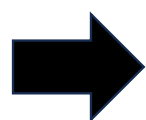
施行日：2025年8月7日

- ① 急性毒性が確認できない物質
- ② 復帰突然変異、又は染色体異常が確認できない物質
- ③ 魚類急性毒性、ミジンコ急性毒性、又は藻類生長阻害が確認できない物質

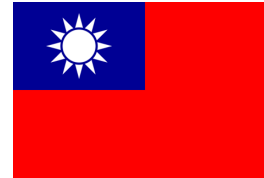
但し、高分子化合物は除く。

化学物質の登録及び評価等に関する法律施行規則別表1の2

<https://www.law.go.kr/LSW//lsInfoP.do?lsiSeq=282061&ancYd=20251226&ancNo=00013&efYd=20251226&nwJoYnl nfo=Y&efGubun=Y&chrClsCd=010202&ancYnChk=0#AJAX>



有害性未確認物質であることを情報伝達する



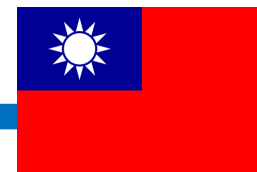
外務省のHP：

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/taiwan/index.html>

台湾の動向



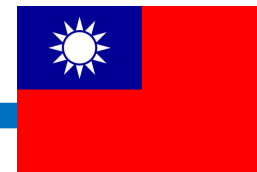
台湾の動向



台湾の化学品規制はどうなっているのですか？

台湾では「毒性及び懸念化学物質管理法」に基づき、一部の既存化学物質について登録（第二段階登録）が義務付けられています。





毒性及び懸念化学物質管理法 (毒性及關注化學物質管理法)

現在、登録対象の既存化学物質：**109個**（第一期）

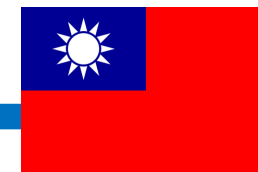
2025年11月13日

登録対象の既存化学物質の第二期の案として、**28個**の物質名称を公表した。

<https://tcscachemreg.moenv.gov.tw/Epareg/content/login/NewsDetail.aspx?k=n&enc=DD03C67FEE74E58B19DEB88EF7FDEE73F59CC8D06034E2C0>



登錄對象既存化學物質 (第二期案)



編號	CAS No.	英文名稱
1	65996-93-2	Pitch, coal tar, high-temp.
2	75-28-5	Isobutane
3	8002-05-9	Petroleum
4	8007-45-2	Coal tar
5	64741-88-4	Distillates (petroleum), solvent-refined heavy paraffinic
6	72623-87-1	Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral based
7	64742-52-5	Distillates (petroleum), hydrotreated heavy naphthenic
8	630-08-0	Carbon monoxide
9	98-73-7	4-tert-butylbenzoic acid
10	58-55-9	Theophylline
11	10043-35-3	Boric acid
12	7681-52-9	Sodium hypochlorite
13	7758-98-7	Copper sulfate
14	1317-38-0	Copper(II) oxide
15	7758-99-8	Copper sulfate pentahydrate
16	7440-66-6	Zinc
17	85535-85-9	Alkanes, C14-17, chloro
18	75-86-5	2-hydroxy-2-methylpropionitrile
19	7733-02-0	Zinc sulfate
20	31570-04-4	Tris(2,4-ditert-butylphenyl) phosphite
21	96-49-1	Ethylene carbonate
22	25155-25-3	1,4-Di-(2-tert-butylperoxyisopropyl)benzene
23	1327-41-9	Aluminum chloride, basic
24	67774-74-7	Benzene, C10-13-alkyl derivs.
25	53306-54-0	Bis(2-propylheptyl) phthalate
26	64741-56-6	Residues (petroleum), vacuum
27	84961-70-6	Benzene, mono-C10-13-alkyl derivatives, distillation residues
28	12070-12-1	Tungsten(IV) carbide

<https://tcscachemreg.moenv.gov.tw/Epereg/content/login/NewsDetail.aspx?k=n&enc=DD03C67FEE74E58B19DEB88EF7FDEE73F59CC8D06034E2C0>



ベトナムの動向

外務省のHP :

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/vietnam/index.html>



ベトナムの動向



ベトナムでは昨年、化学品法が改正されたのですね。

昨年の6月14日に、改正案が国会で可決されました。今年の1月1日から施行されています。





化学品法の改正



LUẬT HÓA CHẤT (69/2025/QH15)

化学品法 (69/2025/QH15)

2025年6月14日：改正案が国会で可決

2026年1月1日：施行

<https://cuchoachat.gov.vn/tin-tuc-su-kien/cac-diem-moi-tai-luat-hoa-chat-2025.html>

ライフサイクル全体を見据えた、より包括的な化学品管理制度を導入。

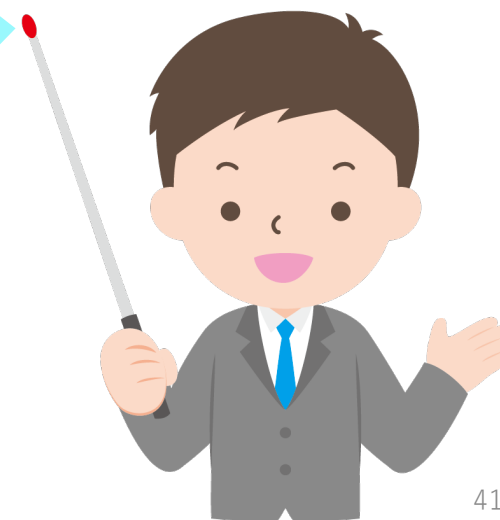


新規化学物質の事前届出制度



ベトナムでも新規化学物質の登録制度が導入されるのですか？

その可能性が有ります。改正法では第20条に、新規化学物質の登録に関する規定があります。





第4章 化学物質情報

第20条 新規化学物質の登録

1. **新規化学物質**とは、ベトナムの国家化学物質リスト及び所轄官庁が承認する**外国化学物質リスト**に**未だ収載されていない物質**をいう。新規化学物質は、**所轄官庁に登録された後**に**のみ、使用及び市場流通**することができる。

<https://congbao.chinhphu.vn/loi-dung-van-ban-so-69-2025-gh15-45596?cbid=57775>のGoogle翻訳



所轄官庁が承認する外国化学物質リスト



「所轄官庁が承認する外国化学物質リスト」とは、
具体的にはどのようなものですか？

今年の1月17日に公表された政令26/2026/NĐ-CPに「所轄官庁が承認する外国化学物質リスト」の具体的な説明がなされています。





所轄官庁が承認する外国化学物質リスト



政令26/2026/NĐ-CP :

化学物質法の特定条項を実施するための詳細な規則及びガイドライン

第23条 新規化学物質の登録

5. ベトナムが認める外国化学物質のリストには、欧州化学品庁（ECHA）が発行する化学物質のリスト、米国環境保護庁（EPA）が発行するTSCA化学物質リスト、及び日本の経済産業省（METI）がこれらの組織のデータベースで発行する既存及び新規化学物質（ENCs）のリストが含まれます。

<https://thuvienphapluat.vn/van-ban/Linh-vuc-khac/Nghi-dinh-26-2026-ND-CP-huong-dan-Luat-Hoa-chat-quan-ly-hoat-dong-hoa-chat-trong-san-pham-682552.aspx>のGoogle翻訳



新規化学物質の事前届出制度



政令26/2026/NĐ-CP :

化学物質法の特定条項を実施するための詳細な規則及びガイドライン

第23条 新規化学物質の登録

6. 商工大臣は、本条に規定する様式を定め、**2028年までに**国家化学物質リストを公布するため、又、本条第5項に規定する国家化学物質リスト及びベトナムが承認する外国化学物質リストの公布後に新しい化学物質評価を適用するための**ロードマップ**を作成し、政府に提出するものとする。

<https://thuvienphapluat.vn/van-ban/Linh-vuc-khac/Nghi-dinh-26-2026-ND-CP-huong-dan-Luat-Hoa-chat-quan-ly-hoat-dong-hoa-chat-trong-san-pham-682552.aspx>のGoogle翻訳



トルコの動向

外務省のHP :

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/turkey/index.html>



トルコの動向



トルコではトルコREACH規則の導入が進んでいますよね。

トルコでは欧州REACH規則に類似した**KKDİK**、いわゆるトルコREACH規則があります。





KKDİK



KİMYASALLARIN KAYDI, DEĞERLENDİRİLMESİ, İZİNİ VE KISITLANMASI HAKKINDA YÖNETMELİK BİRİNCİ KISIM (KKDİK)

化学物質の登録、評価、認可及び制限に関する規則

2017年6月23日に制定

2017年12月24日に発効

2023年12月23日、KKDİKを改正する規則

<https://www.resmigazete.gov.tr/eskiler/2023/12/20231223-9.htm>



登録期限の延長



登録期限



- 製造・輸入数量：
1,000 ton/年以上
- CMR：区分1A、1B、且つ、1 ton/年以上
- 水生環境有害性：区分1、且つ、
100 ton/年以上

製造・輸入数量：
1,000 ton/年～100 ton/年

製造・輸入数量：
100 ton/年～1 ton/年

2026年末

2028年末

2030年末



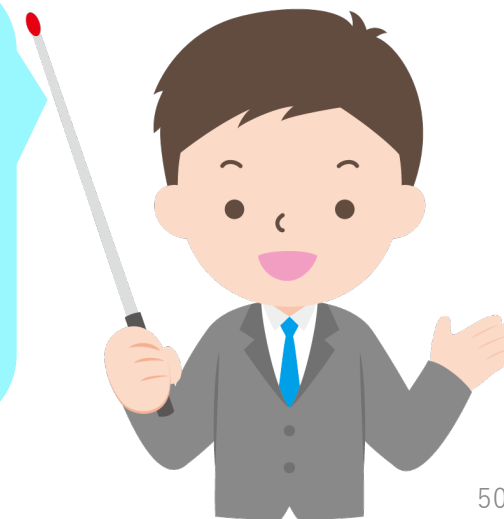
KKDİKの動向



製造量・輸入量が1,000 ton/年以上の場合には今年の
末迄に登録ですね。

2025年8月5日、トルコ環境・都市計画・気候変動
省は、「化学物質の登録、評価、認可、及び制限に
関する規則の実施に関する手順と原則」を公表
しています。

<https://webdosya.csb.gov.tr/db/cygm/icerikler//kkdik-usul-esas-20250812134325.pdf>





外務省のHP：

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/ukraine/index.html>

ウクライナの動向



ウクライナの動向



ウクライナでは、ウクライナREACHの導入が進んでいますよね。

2025年12月のウクライナ経済・環境・農業省の発表によると、登録期限は延長されるようです。

※ 2025年7月、ウクライナの環境保護・天然資源省は、経済省及び農業政策食料省と合併し、経済・環境・農業省となっています。





ウクライナREACH規則



Технічний регламент щодо безпечності хімічної продукції

化学製品の安全性に関する技術

2024年7月23日：承認

承認から6ヶ月後：発効

<https://mepr.gov.ua/postanova-kabinetu-ministriv-ukrayiny-pro-zatverdzhennya-tehnichnogo-reglamentu-shhodo-bezpechnosti-himichnoyi-produktsiyi/>

2025年5月

ウクライナ環境保護・天然資源省は**予備登録の書式**を公表
予備登録はウクライナREACH規則の発効から1年間



ウクライナREACH規則の動向



2025年12月5日

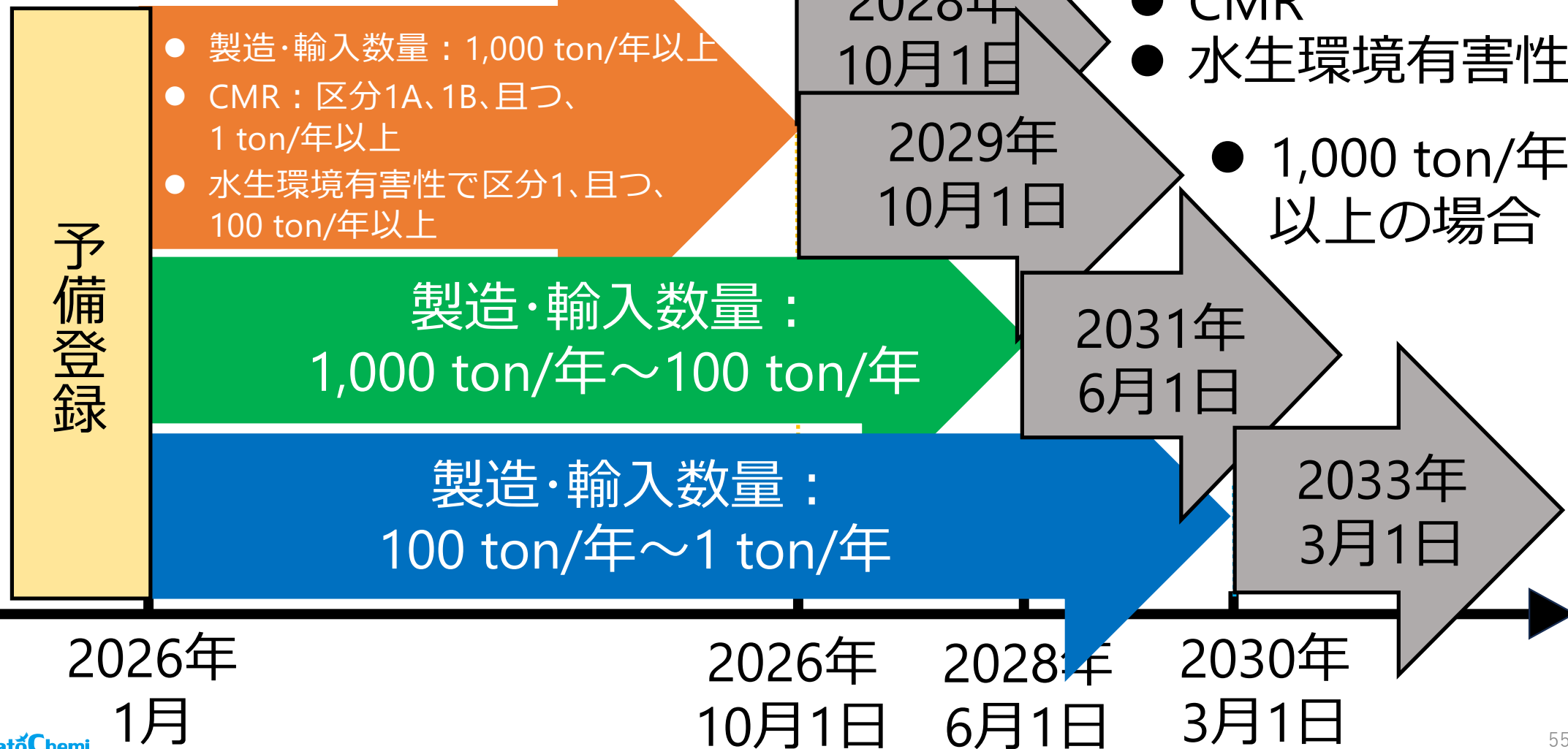
ウクライナ閣僚会議の決議

- 決議 第539号
ウクライナCLP規則の変更
- 決議 第847号
ウクライナREACH規則の変更 →
 - 予備登録期限の延長
(1年間)
 - 登録期限の延長

<https://me.gov.ua/News/Detail/b20fc3f2-ae1-4b59-9893-fc8ceb38cf30?lang=uk-UA&title=UriadVnisZminiDoReglamentivKhimichnoiProduksii-BiznesOtrimaBilsheChasuDliaPerekhoduNaNoviStandarti>
<https://zakon.rada.gov.ua/laws/show/1598-2025-%D0%BF#n23>



登録期限の延長



まとめ



まとめ



世界中で、化学物質管理については様々な動きがあるのですね。

最後に簡単に纏めてみます。知識の整理に役立って頂ければと思います。





まとめ



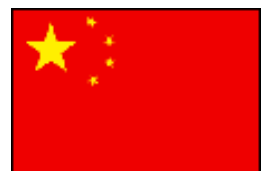
HCSの移行期間が4か月、延長された。PFAS報告の内容が簡略化する可能性がある。



PFASに関する「制限」は未だ時間がかかる見込み。



英国REACH規則の登録期限が延長される。



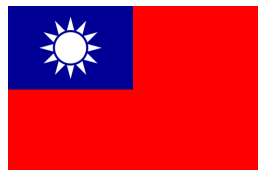
危険化学品安全法が制定された。生態環境法典の意見募集がなされている。



有毒物質が三つの有害性物質に分かれた。「有害性未確認物質」の制度が開始された。



まとめ



登録対象の既存化学物質の第二期案が公表された。



改正「化学品法（69/2025/QH15）」が2026年1月1日から施行された。今後、新規化学物質の事前登録制度が開始される可能性がある。



トルコREACH規則は、実際の登録に向けて動き出した。



ウクライナREACH規則の登録期限が延長された。



終わり

ご清聴、ありがとうございました。
又、何処かでお会いできればと思います。

